

事務機器フェア展示会に行ってみました！ **ご報告**

先日、スクリレでお世話になっている小林事務機様が開催したフェア展示会に参加させていただきました！私自身の感想にはなりますが、ご報告いたします！！

メディアシップで開催されました。
学校関係者はもちろんのこと、一般企業の方等多くの方が参加されていました(^ ^)

私自身ICTには疎いですが・・・
「データ駆動型教育」が推進されています。
導入できるかどうか(学校内だけでなく教育委員会にも要望します。)約束はできませんが、検討を進めて参ります！！



1 TV画面で電子黒板(商品名は控えます。)

- ・ホワイトボード機能
- ・プレゼンテーション機能
- ・WEB会議機能



学校と自宅を繋いで遠隔授業。オールインワンなので準備の時間もほとんどいりません。タブレットも投影できるので、教員・生徒のタブレットを投影して授業ができます。端子も豊富についているので、書画カメラ等の教育機材も接続が可能です。

導入した学校の事例では、教員が学校でこの機器を使用し、児童生徒は自宅でタブレットを使用しホームルームを行っていました。画面が大きく児童生徒一人一人の顔がハッキリ見えかつ操作がとても簡単そうに見えました！
WEBでのやり取りが当たり前になっている現代には欠かせない機器だな・・・でも高い(+ _ +)

2 デジタル採点(採点分析システム)

教員の「働き方改革」をしながら「指導と評価の一体化」の実現を支援するためのソフトの紹介がありました。これまで手書きで行っていた採点がPCでできる！！



つまりこれは、校務PCの新しい使い方と言える！！

- ①テストの結果を度数分布表でチェック
- ②ケアしたいグループの個々を観察
- ③得点推移から要注意を発見
- ④領域・観点別のデータから個人の課題を特定
- ⑤個に応じた指導へ

定期テストで60%時間削減
(A中学校の事例)
1クラス・1教科あたりの平均採点時間
Before 178分 → After 75分

テストの採点がグーンと楽になった！！

テストは赤ペンで採点することしかできない(するものだ)と思っておりました・・・技術革新が進み、テストの採点や分析まで行ようになったのか・・・('◇')

テストの採点や分析の時間を減らすことで教員に時間に余裕ができ、様々な教育効果が期待できます！！
新潟市教育委員会も将来的に導入を検討しているという情報もお聞きしました。少々お高いですが、導入する価値大ありですヽ(^o^)
新潟市内で亀田西中先陣を切るか！？